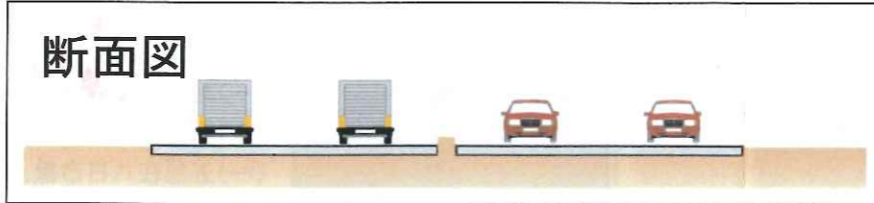


○支障移転による既成市街地への影響を最小限に抑えるため、彦根市街地の山側に導入したバイパスにより交通容量を拡大する案。  
 ○考慮すべき箇所として、大規模工場などの社会的状況、自然的状況などに配慮する。

◇考慮すべき箇所の配置図



自然的状況による要因	重要な動植物の生息地
社会的状況による要因	大規模工場(キリンビール、愛知川右岸工場群等)、鉄塔、東海道新幹線、近江鉄道、鳥獣保護区等の環境保護区域
起終点道路	米原バイパス(事業中)、一般国道8号
接続する道路	国道306号、(一)大堀多賀線、(一)多賀高宮線、(都)猿木敏満寺線、(一)高宮北落線、(一)甲良多賀線、(一)敏満寺野口線、(主)彦根八日市甲西線、(一)北落豊郷線、(一)松尾寺豊郷線、(一)目加田湖東線、(主)湖東愛知川線、(一)湖東彦根線、(一)小田苅愛知川線、(一)五個荘八日市線、(主)栗見八日市線、(一)八日市五個荘線等

※1: 国定公園、県立自然公園、※2: 鳥獣保護区、ラムサール条約登録湿地、保護水面、保安林、緑地環境保全地域、ヨシ群落保全地域、生息・生育地保護区、※3: 重要な動物種、重要な植物種(巨樹・巨木林・天然記念物)、重要な植物群落